

農地利用の最適化の推進に関する申し合わせ決議

本県の農業委員会組織にあつては、地域における貴重な資源である農地の確保と有効利用を図り、将来に引き継いでいくため、「愛知の農業委員会活動活性化運動」に取り組み、地域農業の持続的な発展に向けて邁進している。

農地利用の最適化を巡っては、基盤強化法等の一部改正法が本年4月1日の施行を控え、活動内容や組織のあり方など大きな転換を迫られている。そうした中で農業委員会には、将来の農地利用の姿である「目標地図」の素案作成や地域の話合いの場での合意形成など、これまで以上に重要な役割が期待されている。併せて農業委員会活動の効率化に向けて、農業委員会サポートシステムやタブレット端末の活用などデジタル化への対応も求められている。

一方で本年は、県内多数の農業委員会で委員改選を控えており、新たに就任する農業委員・農地利用最適化推進委員を迎え、改めて農地利用の最適化に向けた活動体制を整備することが必要となる。

今後は、こうした課題を見据えつつ、農地利用最適化活動の強化と見える化、「目標地図」の素案作成に向けた取組の推進、農地中間管理事業を通じた農地の集積・集約化の更なる促進、意欲ある担い手確保に向けた環境整備など、「新たな農地利用の最適化」に取り組むため、下記事項について申し合わせ決議する。

記

1 農業委員会の体制整備

- ・新たに就任する農業委員及び農地利用最適化推進委員に対して前任者との引継と農業委員会制度等の周知を着実に図るとともに、両委員の役割分担を明確に定めた上で、情報共有を図り、密接に連携しよう
- ・「農地利用最適化推進指針」の見直しを進め、地域の実情を踏まえた実効性の高い「年度別活動計画」を策定し、全ての委員が一体となった取組を進めよう
- ・市町村関係部局、県農林水産事務所、農地中間管理機構、JA、土地改良区及び担い手などの関係機関・団体等との連携及び情報の共有化を一層強めよう
- ・女性や若い農業者の委員登用に向け引き続き働きかけを行うとともに、農業委員会活動に対する女性や若い農業者の関心を高める取組を進めよう

2 農業委員及び農地利用最適化推進委員による現場活動の展開

- ・両委員による現場活動を着実に進めていくため、「農地の見守り活動」や「農家への声掛け活動」等の日常活動を「新たな農地利用の最適化」活動の起点として位置付けて取り組もう
- ・担当区域内の農地パトロールや戸別訪問等を通じた農地の実態把握と農業者の意向把握に、タブレット端末も活用しながら取り組もう
- ・「目標地図」について、関係機関等と協議の上で区域を設定し、農地利用の現況図を作成・最新化するとともに、農業者の意向等を踏まえて素案作成に取り組もう。また、地域での話合いを積極的に進めよう
- ・新規就農や規模拡大を希望する者の情報収集とともに、あつ旋でできる農地の確保に努め、受け手と出し手のマッチングを積極的に進めよう
- ・農地の利用意向等の情報を確実に農地中間管理機構と共有し、農地中間管理事業を通じた農地の集積・集約化に結びつけよう
- ・両委員による現場活動の取組状況を農業委員会で共有するため、活動記録を積極的に記帳しよう

3 農業委員会活動の充実・強化

- ・農業委員会活動の的確な点検・評価を行い、活動内容の見える化を更に進めるとともに、その結果を公表し、農業委員会活動への周知と理解の向上に努めよう
- ・両委員の現場活動を支える農地利用最適化交付金を積極的に活用しよう
- ・新規就農者や女性農業者を含めた意欲ある担い手を支援しよう
- ・地域の実情を踏まえた政策提案活動に取り組もう

令和5年3月27日

一般社団法人愛知県農業会議臨時総会